

元スキーヤーをスキー場に呼び戻すには？ (結婚や出産をされて、なかなかスキーに参加出来ない主婦)

スキー界が低迷している現在、活性化する為にも、以前はスキー大好きでやっていた方々を、もう一度ゲレンデに足を運んでもらう事が有効な手段だと考えます。具体的なターゲットは女性の元スキーヤーです。女性は、結婚・出産という人生の大きな大役がある故、スキーが好きでも主婦業、子育てが忙しくなり、一度足を遠退いてしまうとなかなか復活することが難しくなります。

今申し上げた通り、家庭の状況(子供の世話)や経済的が一番の理由になるかと思います。

まず、主婦になってしまったスキーヤーを呼び戻す為の提案をしたいと思います。

養成講習会や指導員研修会、他スキー講習会のレディース講習会を開催する。

スキーランクがあった場合、復帰するにも男性と同じ班ではレベル的についていけないと思う不安を持たせない。

同じような環境の人が居る事を認識してもらい、スキーをまたやりたいと思う環境作りをSAKで行なう。

親子スキーキャンプの実施

親子スキーといっても、お母さん班と子供班という事で分けての講習会を実施。

逆に、お母さん(有資格者)が子供達を指導する。

『自分のお母さんがスキーの先生になって教えてるう!』って子供としては鼻高々ですよ。

夫婦参加やレディースリフト券格安販売

家族全員参加した場合、少しでも負担を軽くさせてスキーを楽しんで貰う。

家族リフト券の発行が出来ないだろうか。

SAKによる無料託児所の実施(保育士による指導)

ある程度子供が大きくなった場合、子供もスキーを出来るが、小さいお子さんを持っているお母さんが安心して子供を預け、スキーを楽しんで貰う為。

女性(特に主婦)に対して、少しでもスキーに対し興味を持って貰う為に、上記の事を実施してみれば良いと思います。今の女性(主婦も含め)は、活動的であり、キッカケさえ与えれば動き出すと考えています。

活性化委員会 井田 美奈子